

南丹市議会活性化の取り組み経過および結果報告 ～（議員定数・議員報酬）～

議員定数と議員報酬については、論点を整理したうえで、議会運営委員会を13回、議員全員協議会を3回開催し、協議検討を重ねました。

議員定数について

【議員定数の論点】

論点1 南丹市の面積

南丹市と同じくらいの面積の市の議員定数を調べ、南丹市の議員定数を考える。

論点2 南丹市の人口

南丹市の人口に基づき、議員定数を考える。

論点3 若い議員や女性議員の進出

若い議員や女性議員の進出が難しいと言われることがあるが、実際はどうか考える。

論点4 合併での課題

4町での地域格差が見受けられるのではないかという声がある中、議員定数について考える。

論点5 南丹市の財政

南丹市の財政状況により、議員定数を考える。

論点6 近隣自治体・類似団体の状況

近隣自治体・類似団体（綾部市・京丹後市・京丹波町等）の議員定数の状況を調べ、南丹市の議員定数を考える。

論点7 委員会の在り方（委員会数や委員数）

合理的な審査ができる委員会数と委員数を考える。

論点8 民意

各議員が市民からの意見を聞き、検討する。

議員定数 協議結果

22人から20人に

南丹市議会では、令和3年第2回6月定例会に「南丹市議会議員定数の一部を改正する条例」を議員提案し、可決決定しました。

議員定数22人から2人削減し、議員定数20人にするものです。

なお、新たな議員定数は、令和4年2月6日執行の一般選挙から適用されました。

議員報酬について

【議員報酬の論点】

論点1 若い議員や女性議員の進出

報酬額により、若い議員や女性議員の進出に影響するのではないか。

論点2 特別職報酬等審議会への諮問

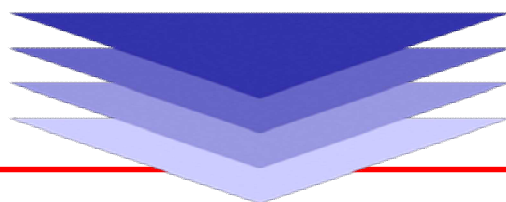
南丹市特別職報酬等審議会条例に、市長は、「議会の議員報酬額」に関する条例を議会に提出する前に審議会の意見を聴くことになっている。

論点3 南丹市の財政

南丹市の財政状況により議員報酬を考える。

論点4 近隣自治体・類似団体の状況

近隣自治体・類似団体（綾部市・京丹後市・京丹波町等）の議員報酬の状況を調べ、南丹市の議員報酬を考える。



議員報酬 協議結果

引き続き検討

議員報酬についてもこれまで協議をしてきましたが、新しい体制で引き続き検討していきます。